



**NISSHA**

# 経営説明会

2021年3月19日

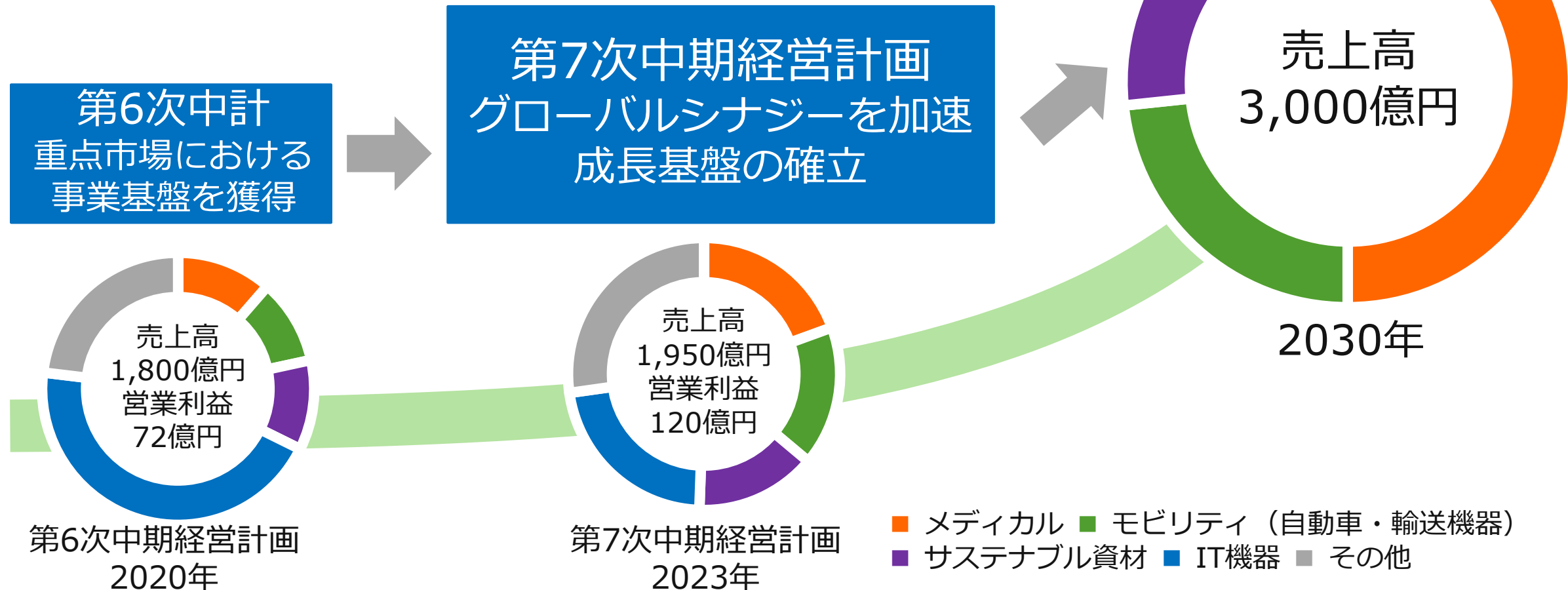
NISSHA株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者

鈴木順也

# 第7次中期経営計画

## 2030年に向けて、非ITが主流



# 第7次中期経営計画 中期ビジョン① EMPOWERING YOUR VISION

## グローバルシナジーを加速、成長基盤の確立

### 成長分野

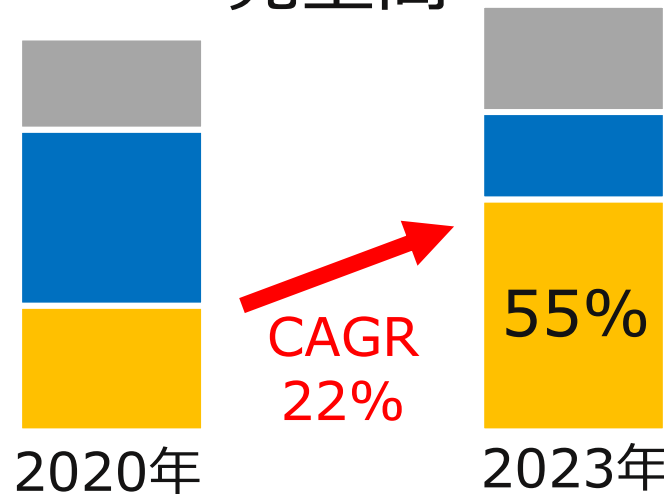


### IT機器

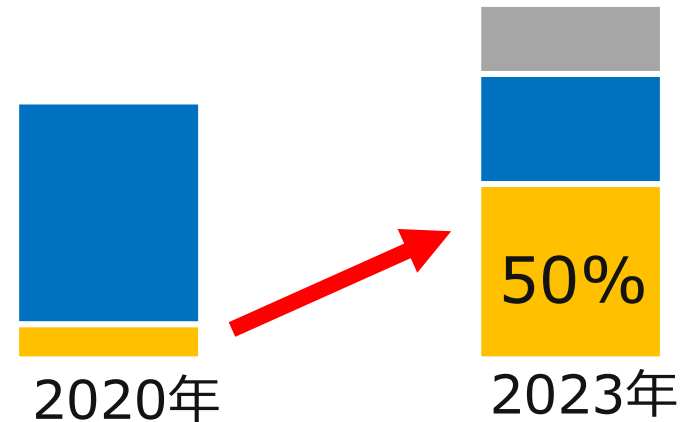


### 売上高

- 成長分野
- IT機器
- その他



### 営業利益



# コア技術と人材能力の多様性が成長の原動力 「人々の豊かな生活」の実現に寄与

当社の事業・製品に共通する6つのコア技術



多様な人材能力・情熱



# 第7次中期経営計画 中期ビジョン②

## ROE9%以上、営業キャッシュフロー435億円を目指す (M&A含む)

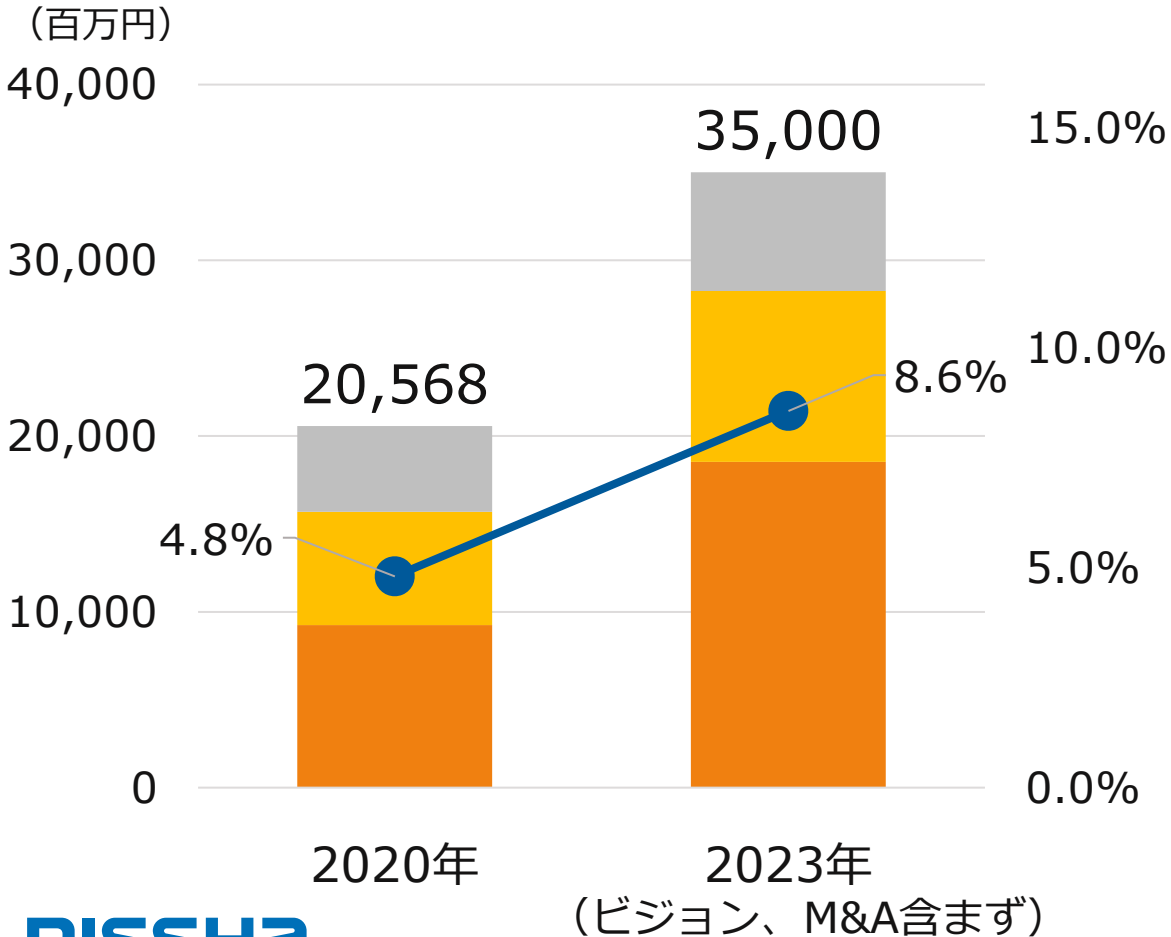
	第6次中期経営計画 2020年 実績	第7次中期経営計画 2023年 ビジョン*
ROE	9.0%	9%以上
営業キャッシュフロー 3年間累計 (百万円)	22,057	✓ 43,500
売上高 (百万円)	180,006	195,000
営業利益 (百万円) (営業利益率)	7,290 (4.0%)	12,000 (6.2%)
為替レート	¥ 106/\$	¥ 105/\$

\* ビジョンは3年後のあるべき姿を示したものであり、業績予想とは異なります。

# 事業別戦略：メディカルテクノロジー

## 開発製造受託（CDMO）として診療領域を拡大、日本での展開を強化

■ ビジネスメディア売上高    ■ 医療機器（自社ブランド）売上高  
 ■ 医療機器（CDMO）売上高    ● 営業利益率



売上高	ROIC
年平均成長率 19%	2%→6%

### 医療機器 開発製造受託（CDMO）

- COVID-19による低迷から回復
- 設計・開発能力を拡充
- 診療領域の拡大
- 日本・アジアでの事業展開を加速
- デバイス事業とのシナジー
- M&Aの機会を継続的に追求

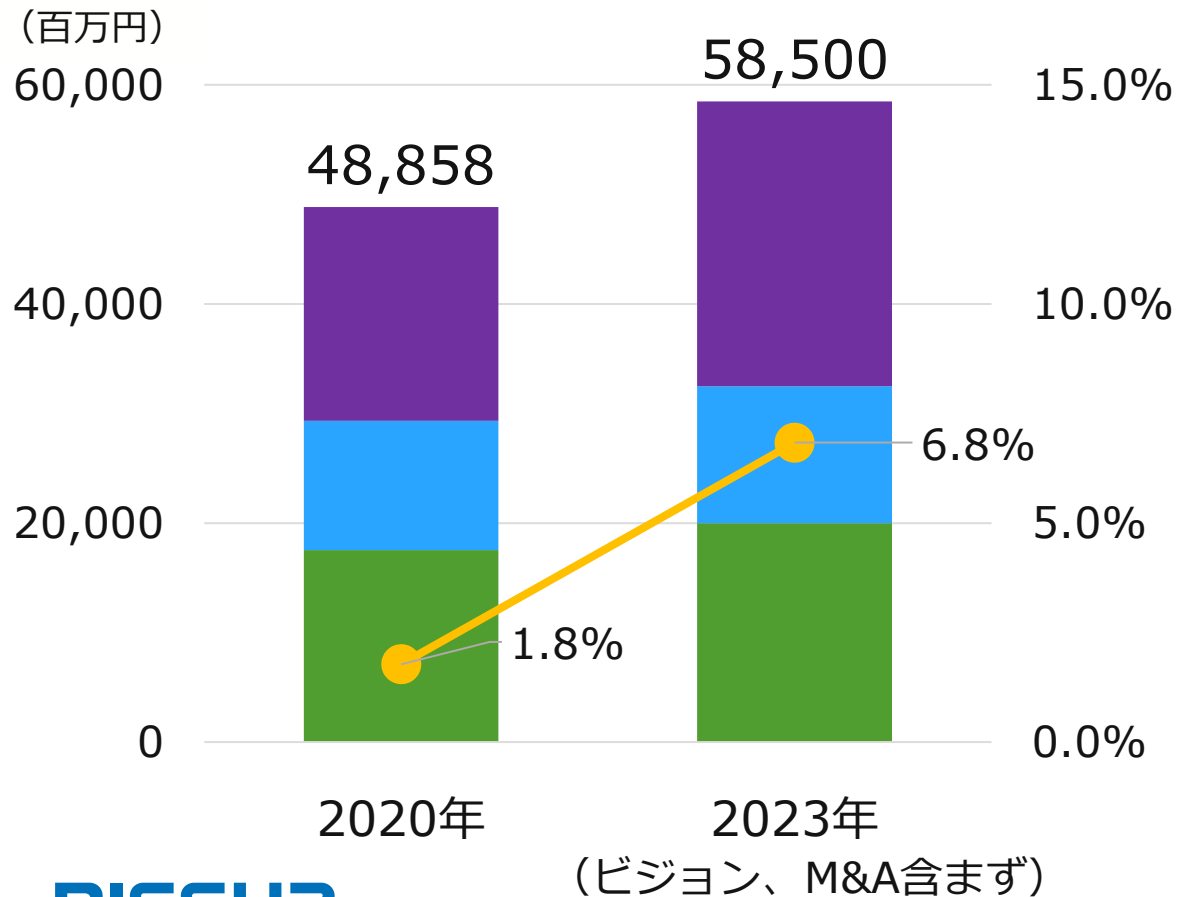


CDMO : Contract Development and Manufacturing Organization

# 事業別戦略：産業資材

## 新製品の投入によるトップラインの成長

■ サステナブル資材売上高 ■ 加飾（その他分野）売上高  
■ 加飾（モビリティ）売上高 ● 営業利益率



売上高

年平均成長率 6%

ROIC

1%→6%

### モビリティ（自動車・輸送機器）

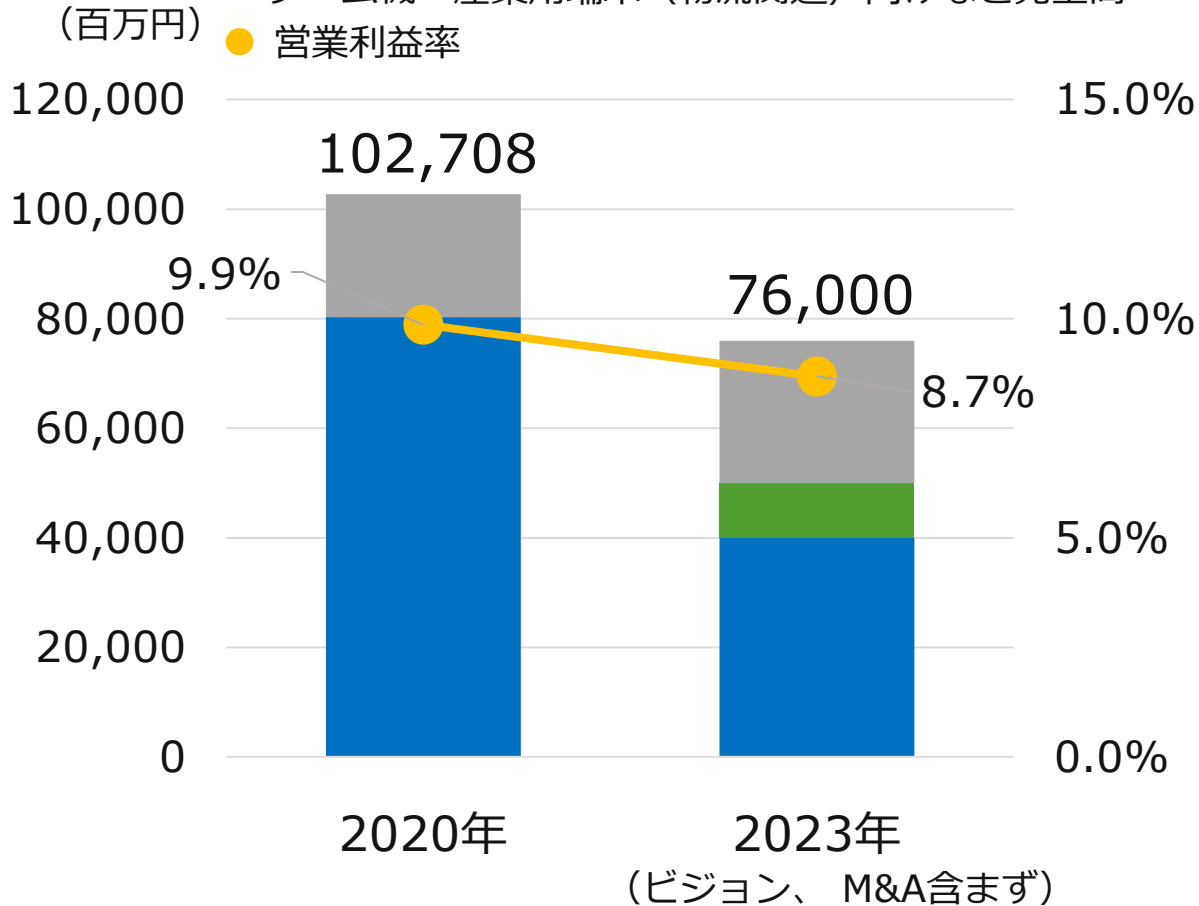
- 新製品の投入
- グローバルに展開する戦略資産を活用

### サステナブル資材

- 用途拡大：蒸着紙を食料品向けに拡大
- 新製品：環境配慮素材・パルプ成形品の受注拡大

# 事業別戦略：デバイス 収益性・効率性を追求、モビリティ向けが伸長

- スマートフォン・タブレット向けなど売上高
- モビリティ（自動車・輸送機器）向け売上高
- ゲーム機・産業用端末（物流関連）向けなど売上高
- 営業利益率



売上高

年平均成長率 -

ROIC

28%→23%

## IT機器



- IT機器向けは減少局面
- AI・IT化による効率化・省人化

## モビリティ（自動車・輸送機器）



- 車載ディスプレイ向けのタッチセンサーの拡販
- 産業資材事業とのシナジー創出

## 医療テクノロジー事業とのシナジー創出





# 事業別戦略：その他の事業

## 医薬品・医薬部外品・化粧品

最新の事業開発分野

独自の処方設計、加工技術による特殊剤形を中心に医療、美容の発展に貢献

- 医療用医薬品
- 指定医薬部外品
- 受託開発・製造：フィルム状製剤



指定医薬部外品  
YASIORI（外皮消毒剤）



フィルム状製剤  
\*写真はイメージです

## 情報コミュニケーション

当社の創業事業

美術印刷を基盤に高精細で高品位な印刷を提供

- 出版印刷
- 商業印刷
- 高品質カラーデジタル印刷システム NDP
- アートソリューション



出版印刷  
（図録・写真集など）



アートソリューション  
（文化財の修復・保存・継承に貢献）

# サステナビリティへの取り組み

これまでの成果



- サステナブル資材（蒸着紙）
- モビリティ向けの製品（環境負荷の低い加飾製品）
- CDPでA-の評価を獲得



- 医療機器の提供
- モビリティ向けの製品（車内空間を快適にする加飾製品）
- 年功的な人事制度の廃止
- グローバル人材育成の推進
- 多様な働き方の実現



- 取締役会の多様性・実効性
- COVID-19禍における事業継続性（BCP）を保持
- 政策保有株の縮減を実施

- 事業機会の創出
  - リスクの低減
- 7次中計のアクション

- サステナブル資材の拡充（パルプ成形・材料）
- モビリティ向けの製品拡充（環境負荷低減への貢献）
- 脱炭素：2030年目標からバックキャストした活動

- 医療機器の診療領域拡大
- モビリティ向けの製品拡充（HMI\*向け機能製品）  
\*Human Machine Interface
- 成果と能力主義
- 人材育成（研修の充実とローテーション）
- 女性活躍の推進

- コーポレートガバナンス・コード実践の高度化
- 取締役会における戦略策定・監督機能の充実
- 政策保有株の縮減を継続

ご清聴ありがとうございました

©2021 Nissha Group

**NISSHA**